

実施概要

概要 要：帯広市立豊成小学校の5年生を対象に行われた防災教育への支援を実施。
 帯広市街地で合流する十勝川、音更川、札内川の合流点におけるリスクを理解し、生徒自ら洪水から暮らしを守るための対策を考える。

実施日：1回目 令和6年11月 5日(火) 川の簡易模型実験で危険箇所を確認。
 H28.8洪水の十勝管内の動画等から水害を自分事として捉える。
 洪水から暮らしを守るための対策事例を紹介。
 2回目 令和6年11月11日(月) 洪水から暮らしを守るために各班で何処でどのような対策を実施したいか調べる。
 3回目 令和6年11月13日(水) 各班で話した成果を発表。

学校：帯広市立豊成小学校 5学年 3クラス

防災学習・避難訓練実施状況

- 簡易模型でどのような場所が危険なのか確認し、H28.8洪水の動画や先生からH28.8洪水の実体験談の話しをしてもらい、水害を自分事として捉えてもらった。
- 洪水から暮らしを守るためにどのような対策があるのか事例紹介し、各班で対策が必要な場所や対策方法を考えた。
- 各班で考えた様々な、ユニーク溢れる対策内容を発表。分水路！遊水地！地下水槽！等々



簡易模型による実験



先生からH28.8洪水体験談



生徒から成果発表



開発局職員による解説